

ドラッグの注射による HIV リスクを減らす - 物質乱用、パート 4



ドラッグを注射している場合、HIV 感染リスクを減らす方法がいくつかあります。

注射する際には毎回、新品で殺菌済みの注射針や調合する「道具」のみを使用してください。注射針交換プログラムで、新品の注射針や道具を入手できます。処方箋なしでも注射針を購入できる薬局もあります。殺菌済みの注射針が見つからない場合は、医療機関に相談してください。

どうしても新品の注射針が手に入らない場合は、使用済みの注射針を漂白剤で洗浄して使用してください。こうすることで HIV 感染リスクは低減できますが、依然リスクは残ります。5 分間煮沸した水などの滅菌水を使用して薬物を準備してください。または、きれいな水道水のように確実に清潔な水を使用してください。

注射前に、新品のアルコール綿で肌を清潔にしてください。

絶対に注射針や「道具」を共有しないでください。手、注射針、道具に他者の血液が付着しないように注意してください。



1 回の使用ごとに注射針や注射器を廃棄してください。一般ごみに捨てることは危険です。古い牛乳容器などに、使用済みの注射針や注射器を集め、容器を密閉してから廃棄してください。他者へのリスクを考慮して、地域の保健省に容器の正しい廃棄方法を確認してください。

年に 1 回は HIV 検査を受けてください。

暴露前予防投薬や PrEP と呼ばれる HIV 感染予防薬の服用について、担当の医療機関に相談してください。

ドラッグで高揚している間は性行為をしないでください。性行為をする場合は、必ずコンドームを適切に使用してください。



HIV 感染リスクを低くするために最善の方法は、ドラッグの使用を止めることです。医療機関にドラッグ依存症の治療プログラムについて相談してください。HIV/エイズに関して疑問がある場合は、必ず解決してください。公衆衛生局または医療機関に問い合わせるか、公共図書館にてお調べください。

Text is from HIV/AIDS sources from the Department of Health and Human Services and adapted by HealthReach and Healthy Roads Media. This project has been funded in whole or in part with Federal funds by the National Library of Medicine award number HHSN276201500011I awarded to the Center for Public Service Communications. Images from iStock.com.